

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
若泉地区

平成28年11月

埼玉県本庄市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	見込み	達成度				1年以内の達成見込み	理由	
指標1	地域内の体育施設の年間利用人数	人/年	94,167	100,000	141,898	確定 ●	○	あり	-	H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	体育施設の利用環境の向上とスポーツイベントの実施による市民のスポーツ意識の向上により、今後も利用者の増加が見込まれる。
指標2	公園で展開される各種イベントの参加人数	人/年	14,635	18,000	18,809	確定 ●	○	あり	-	H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	多目的トイレの設置など公園の利用環境の向上に努めたことにより、新規のイベント等も行いやすくなったため、今後も様々なイベントの展開が想定される。
指標3	元小山川における水辺のサポーター登録団体数	団体	1	2	1	確定 ●	△	あり ○	2	H28年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業期間内での目標達成はできなかったものの、フォローアップ時点では2つの団体が活動しており、引き続き活動団体の支援に努める。
指標4						確定 ●		あり		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ●		あり		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	見込み	達成度				1年以内の達成見込み	理由	
その他の数値指標1	駅からハイキング(本庄七福神めぐり)の参加人数	人	1300	/	956	確定 ●	/	/	1307	H28年7月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	周辺地域での類似イベントや天候等により参加者の変動があるものの、安定的に参加者がいることから、今後も継続的な開催が望まれる。
その他の数値指標2	オープン古ハウスの参加人数	人	150	/	300	確定 ●	/	/	-	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地域内にある資源の活用・周知する機会として十分な効果があった。引き続き、開催に向けた支援・連携を行う。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 ●	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために行う方策 	スポーツ施設の利用者数の維持・向上、リピーターや新たな利用者の確保	体育の日にスポーツ施設で市民が誰でも気軽に様々なスポーツを体験できるイベントを開催。	多様なスポーツを気軽に体験できることにより、スポーツ施設の利用意識を高めた。	これまでスポーツ施設をあまり利用していない市民に対し、積極的に利用を促し利用者数の増加を目指す。
	歴史的・文化的建築物の情報発信の場の確保	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫を地域交流拠点施設として活用するために引き続き耐震化等改修工事の整備を実施した。	施設の整備については、平成28年度に内装工事、外構工事を実施して、平成29年2月末に完了予定であり、同年4月1日より施設のオープンを目指している。	施設のオープン後は歴史的・文化的建築物の情報発信に限らず、市内外の多種多様な情報を発信して、有効な活用を図りたい。
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	防災機能を持たせた公園づくり	今後の設備の新規設置・更新等において、防災機能のある設備の導入を検討する。	検討を進めている段階である。	今後の地域防災計画の見直しと合わせ、設備の導入について検討を行う。
	自発的・継続的な水環境、緑環境に対しての活動の展開	環境関係活動団体が実施するイベントの支援を行った。	水生生物調査、川の環境展をはじめとしたイベント実施により、河川環境の改善と向上の意識を高めた。	今後も引き続き活動団体の支援を行い、市民の水環境・緑環境への意識の向上に努める。
	住民との協働による地域交流拠点施設の管理・運営体制づくり	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫を活用した地域交流拠点施設のオープンに向けて、施設の管理・運営方法について検討を行った。	施設の管理・運営については条例化を検討している。	施設のオープン後は、適切な管理・運営を行い、指定管理者による管理・運営を検討する。
	公園間のスムーズな動線・回遊性の確保	若泉運動公園第1グラウンド周辺園路の状況を調査・確認した。	園路の状態が悪い箇所については、今後、補修を行う予定である。	今後も引き続き回遊性の確保に努める。
公園利用者がより快適に施設を利用できる環境づくり	公園の利用等に関する意見を広く集めるため、意見箱を設置し利用者の要望や苦情の把握を行った。	投函された意見を参考とし、公園利用者にとってより良い公園となるよう努めた。	今後も公園内の整備や公園の維持・管理を実施するにあたり、利用者からの意見を取り入れ、快適に利用できる公園を目指す。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項